Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（ダウンライト）

品番 HLW6261ZE（ホワイト枠） HLW6262ZE（オフブラック枠）

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。

必ず守る

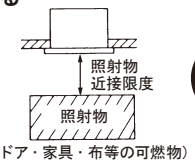
■器具を改造したり部品交換をしない

守らないと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

■照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように注意する

【照射物近接限度 10cm】



（ドア・家具・布等の可燃物）

守らないと、照射物の変色・火災のおそれがあります。

必ず守る

⚠ 注意

■照明器具には寿命があります。設置して 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

■ランプ交換、お手入れの際は電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

必ず守る

■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

守らないと、やけどの原因になることがあります。

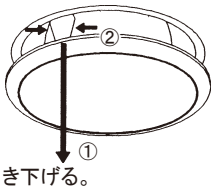
接触禁止

ランプを交換する

●ガラス部分を強くねじらないで下さい。ランプ破損の原因となります。

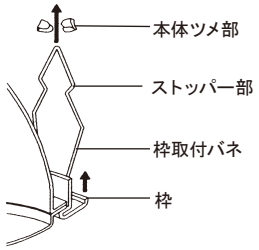
枠の取り付け・取り外し方法

●外し方

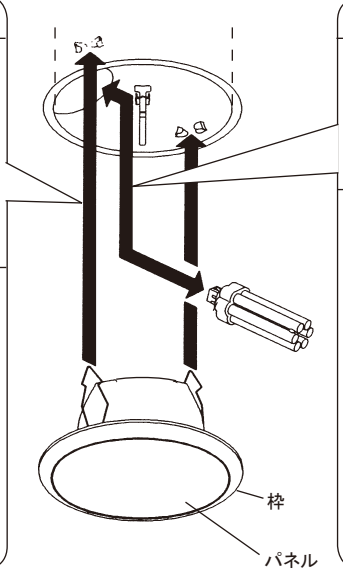


①枠を静かに引き下げる。
②枠取付バネを押し縮め、さらに引き下げる。

●取り付け方

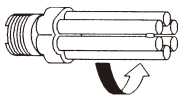


・ 枠取付バネを本体ツメ部に合わせ、枠をまっすぐ静かに最後まで押し上げる。



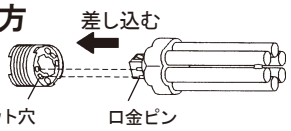
ランプ交換方法

●外し方

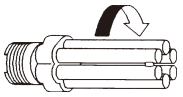


軽く押し付けながら左にまわす。

●取り付け方



①口金ピンとソケット穴を合わせ奥まで確実に差し込む。



②軽く押し付けながら右にまわす。（約 15 度）

⚠ 警告

ランプは必ず器具表示のものを使用してください。
守らないと火災のおそれがあります。

お手入れについて

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヵ月に1回程度）に清掃してください。
・汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
・変色、破損、劣化の原因となります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	22W	２４形ツイン３蛍光灯

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠警告

■器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行う
取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■交流 100 ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■屋内配線の電源・ケーブル等は器具に接触させない
火災のおそれがあります。

■器具の真下 10cm 以内にドア開閉範囲、家具などの可燃物が近づかない場所に取り付ける
守らないと、照射物の変色・火災のおそれがあります。

■取付面に凹凸がある場合は、すき間を埋める
本体と取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。
防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■付属の保護チューブを切断して使用しない
火災・感電のおそれがあります。

■保護チューブを必ず電源線に差し込む
取り付けない場合、火災、感電のおそれがあります。

■指定の場所に取り付ける
この器具は防雨型・天井埋込専用器具です。（本体は非防水です）
守らないと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

禁止
- 強度のない薄い天井面
- 55 度を超える傾斜した天井面
- 浴室などの湿気の多い場所
- 埋込まれた本体に水のかかる場所

■ブローイング工法、特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には使用しない
過熱して火災のおそれがあります。

日本照明工業会ＳＧＩ・ＳＧ形適合品
マット敷工法　ブローイング工法

■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行う
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

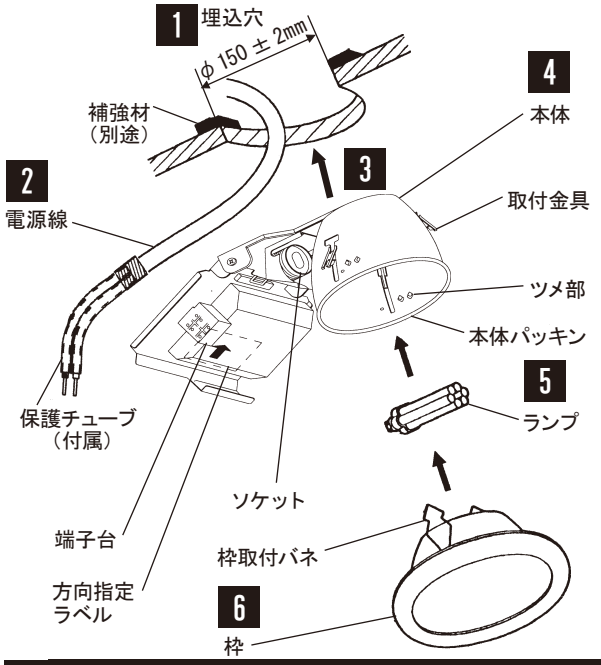
⚠注意

■ロックウールなどのやわらかい天井に取り付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板、木片など）を入れる
補強材なしの場合、落下の原因となることがあります。
◎石こうボード（９㎜以上）は、補強材なしで取り付けできます。

■調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付き壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。

各部のなまえと取り付けかた

取り付け前のご注意
- 珪酸カルシウム板の天井に取り付ける場合は、取付金具の固定状態によって、天井と器具の間に隙間ができ、光モレのおそれがありますので、取付金具と天井の間に補助材（鉄板、木片など）を入れてください。

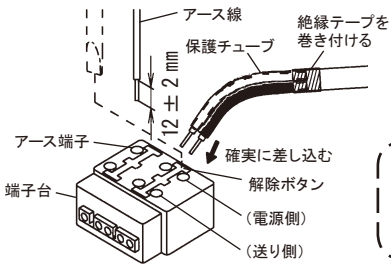


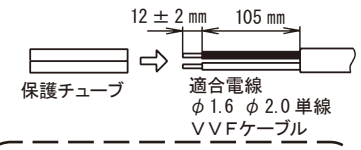
1 天井に埋込穴をあける
- 厚さ 3 ～ 25mm の天井に取り付けてください。

2 電源線に付属の保護チューブを通し、端子台に接続する
- 送り総容量は４Ａ以下です。
- 端子台のアース端子を使用し、Ｄ種（第３種）接地工事を行う。

①電源線に保護チューブが通るよう加工する。
②保護チューブを必ず電源線に差し込む。
③ VVF 外被と保護チューブの突き当て部は絶縁テープを巻きつける。
④端子台に電源線を確実に差し込む。

- 施工しにくい場合は保護チューブを裂いてご使用ください。



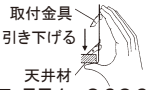


器具の取り替えなどで電源線を外す場合はマイナスドライバーなどで解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。

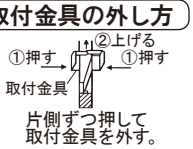
3 本体を埋込穴に入れる
- 本体パッキンが外れていないことを確認する。

取り付け時のご注意
傾斜天井の場合（0 ～ 55 度）は、方向指定ラベルに従い、矢印方向を天井の高い方に向ける。

4 天井に本体を固定する
- 取付金具を引き下げて本体を固定する。



取付金具の外し方



5 ソケットにランプを取り付ける
☞ 表面「ランプを交換する」参照

6 枠を取り付ける
☞ 表面「ランプを交換する」参照

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット 〒571−8686 大阪府門真市門真 1048

HLW6261ZE−T4B5
© Panasonic Corporation 2012-2013